

先進的・効果的な施設マネジメントの実践事例

—全学的な体制による施設マネジメントの推進—

(概要)

- 文部科学省では、「第4次国立大学法人等施設整備5か年計画」(平成28年3月)において、国立大学法人等に対し、経営的な視点による戦略的な施設マネジメントをより一層推進することとしています。
- 本事例集では、施設マネジメントの実践に参考となるよう、「全学的な体制による施設マネジメントの推進」をテーマに、各大学が様々な背景・目的をもって実践している多様な施設マネジメントの取組を掲載しています。

大学別の紹介

01 東北大学

ハザードマップによる 現状把握・リスク管理

施設・設備の現状把握と情報共有により、リスク管理・予防保全への意識を醸成



02 千葉大学

学生主体の環境・エネルギー マネジメントの推進

学生主体での取組を継続的に実施。ISOの取得等で大学の先進性をアピール



03 横浜国立大学

利用者参画による 施設環境の改善

利用者による清掃や日常点検等により、キャンパス・施設を大切に使う意識を醸成



04 金沢大学

全施設の使用許可制の導入

全ての施設は毎年度使用計画書を提出し学長の承認を受けて使用



05 福井大学

管理一体型ESCO事業による 持続的な省エネ活動

民間事業者のノウハウを活用し、初期投資なしで持続的な省エネを実施



06 名古屋大学

教職協働による キャンパスマネジメント

教職協働により、施設整備からキャンパス全体の運用までを担う



07 愛知教育大学

全学的な視点を考慮した 検討体制

検討事項に応じて多角的視点や機動力を重視した検討を実施



08 京都大学

サステイナブルキャンパスに 関するネットワークの構築

サステイナブルキャンパス構築に向けた国内外のネットワークの強化や人材育成



09 島根大学

トップマネジメントによる 新部局のスペースの創出

講義室の集約化、既存部局の再配置によりスペースを確保



取組別の紹介

01 機動力の高い取組

- ・ 大学構想を実現するキャンパス計画の体系化
- ・ 経営者層を含めた全学的な検討体制
- ・ 学長を室長とする施設整備計画室
- ・ 学長トップによる現地調査等の実施

02 実効性の高い取組

- ・ 学生主体の調査によるニーズの把握
- ・ 民間出身理事の経営的視点による再整備
- ・ 全講義室の本部一元管理による稼働率の向上
- ・ 幅広く意見を収集・反映したCMPの策定

03 継続的な改善に資する取組

- ・ 設備更新・運用改善による省エネの実現
- ・ 環境負荷低減に向けた継続的な改善
- ・ PDCAの実施によるCMPの改訂
- ・ 財務・経営等の業務経験による人材育成

04 利用者等の理解を促進する取組

- ・ 利用者とのCMP策定ワークショップ
- ・ 利用者負担による施設の原状回復を規定化
- ・ 省エネ事業のノウハウの公開
- ・ 施設の有効活用に関する普及啓発